※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3005

令和８年度　工業科（機械系列）

教科	工業	科目	機械実習ｃ（機械実習）	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	学校作成教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

旋盤を使っての加工が主とした作業で、ダンベルの製作をすることにより旋盤の基本的作業を修得する。また、作品の正確な測定のしかたを修得し、安全に作業できる能力を身に付ける。

2　学習の到達目標

旋盤操作を正確に且つ安全に操作することができる。バイトや工作物の取りつけを正しく操作でき、安全に配慮しながら旋盤操作の基本ができるようにする。作品の寸法を決められた寸法どおり加工して、ノギスを使い正確に測定することができる。その他工具の正確、安全な使い方を修得する。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	工業（機械）の基礎的な知識と基本的な技術を修得し、工業の意義や役割を理解している。また、グループでの協調性を身に付けて自分の意見や考察ができている。	目的を理解し、達成するために適切な手段を講じ、解決を目指す。また結果をまとめ、その成果を的確に表現できる。	自主的･継続的な学習を通じ、技術に関する探究的・創造的な能力を身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期		1. オリエンテーション テーマの説明 2. 旋盤加工 ・ダンベルの製作 3. 寸法測定(仕上げ)	a: 工業（機械）の基礎的な知識と技術を修得し、工業の意義や役割を理解している。また、グループでの協調性を身に付けて自分の意見や考察ができている。 b: 目的を理解し、達成するために、適切な手段を講じ、解決を目指す。また、結果をまとめ、その成果を的確に表現できる。 c: 自主的・継続的な学習を通じ、技術に関する探究的・創造的な能力を身に付ける。	学習状況の観察 総合的な理解度 提出作品の評価	学習状況の観察 総合的な理解度	学習状況の観察 総合的な理解度 学習意欲

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度